

大高 翔 改革ネットワーク(書の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

風力騒音に関し、H特性での調査要望は

質 環境影響評価及び風車騒音に関する指針に基づく評価方法では、低周波音のみの影響がデータとして出てこない。圧迫感・振動感を評価するH特性での調査を市独自で行うか、事業者へ要望する考えは。

答 環境影響評価は、「発電所アクセス省令」に基づく測定により行われている。一方で、圧迫感や振動感を評価するH特性で評価すべきと意見を述べる研究者もいるが、公的に認められたものではなく、現行法令ではこの方法が反映された評価方法となっていない。現時点でH特性での調査を市が実施することや、事業者へ要望することは考えていない。

熊対策に関し、防除に注力する考えは

質 市の対策現状は出没後は手厚いが、出没を未然に防ぐ部分は改善の余地がある。電気柵の設置、動物駆除用煙火や緩衝帯の整備、市民レベルでできる対応の普及促進を進めるべきでは。

答 能代市鳥獣被害対策協議会では、熊の誘因となる放任果樹の伐採を所有者に促すとともに、処分困難な大木などの伐採を行ってきた。今年度からは、所有者みずからの伐採処分や簡易電気柵の設置に対し助成を行い、地域一体となった防除への取り組みを強化している。動物駆逐用煙火等による防除は、他地域の活用事例を参考に、今後検討する。

その他の質問事項

- 風車の海岸からの距離
- 全市民的コミュニケーション・スクールの導入
- 廃校利活用の説明会実施の考えは

原田 悦子 平政・公明党

公文書の適正な管理

質 国においてはあつてはならない公文書の改ざんや管理のあり方が問われている。行政を進めるに当たり、市民の財産である本市の公文書の管理状況はどうなっているか。

答 公文書の一連の事務は、能代市文書取扱規程に基づき管理している。收受した公文書は、文書管理システム等に登録し、処理終了後簿冊等で保存する。保存期間経過後に保存を要しない文書は、文書主管課長が主務課長等に協議の上、廃棄する。公文書は、永年保存するものなど、後世に伝えられていくものであり、今後も適正に管理していく。

道路除雪後の歩道・路肩の排雪計画は

質 道路除雪は車など道路交通のための除雪だが、除雪した雪が狭い歩道脇や家の前に、高く積み上げられ、歩行者に危険が生じている。道路除雪、間口除雪、歩道、路肩等、それぞれのような除排雪計画か。

答 各家庭や地域で雪寄せしていただいている。高齢者等世帯の出入口の除雪等は、軽度生活援助利用券や、重度障がい者世帯除雪援助利用券の交付等により支援している。排雪は、歩道や路肩、交差点等で、見通しの悪化等により通行に支障を来す場合のほか、地域が市と協働で除排雪を実施する場合に行う。

その他の質問事項

- 情報公開請求の利用状況は
- 能代産廃センター能代市の取り組み

菅原 隆文 希望

公約の重要課題、産業振興と人口減対策

質 市長選挙公開討論会での論点と市長公約で掲げられた政策の中で、重点課題として掲げる産業振興と人口減対策について、今すぐ取り組むべき具体的な施策は何か。

答 産業振興策では、能代港の港湾計画の見直しと洋上風力発電拠点化、次世代エネルギー研究・活用の推進等のほか、基幹産業である農業、林業・木材産業の振興、商工業の承継支援等、民間活力の育成に取り組む。人口減少対策では、前述の産業振興策のほか、結婚・出産の経済的支援、脳ドックの助成、高校生の医療費無料化等に取り組んでいきたい。

日本遺産「北前船寄港地」認定記念事業

質 能代市が日本遺産「北前船寄港地」に追加認定された。市の考える今後の取り組みの具体策は何か。構成文化財の「能代舟唄」の全国規模の民謡大会の開催は考えられないか。

答 今年度、認定記念事業を実施し、今後は県北各自治体と連携した、米代川流域の船荷にまつわるストーリーを構築する。また、2020年度以降には北前船寄港地フォーラム開催に向け取り組む。民謡大会を開催するには、市内民謡愛好団体や全国の民謡関係団体等への働きかけが必要であり、開催手法や経費についても十分検討したい。

その他の質問事項

- 子育て支援「能代版ネッポラ」の現状は
- 近隣市町との協力連携体制の取り組み
- 大連での北前船寄港地フォーラムの感想